

開封しました ほほえみポスト

2011年6月末～8月中旬

小豆沢病院利用委員会

2011年6月末～8月中旬で、8人の方から投書をいただきました。ありがとうございました。この内容は外来のディスプレイで放映しているほか、小豆沢病院のホームページにも掲載しています。ホームページでは過去約1年分をご覧いただくことができます。www.kenbun.or.jp

改善に関わる投書

● 外来を受診した患者様から

痛みが強くなったので外来受診しましたが、医師に迷惑そうな顔をされました。担当医を決めて病院にきているわけではありません。

(回答) 接遇の改善に努力してまいります。

● ケアマネージャーの事務所(居宅介護支援事業所)を訪ねた方から(要旨)

友人が、付き添いの方の介護保険の利用について相談するために、案内を受けてケアマネージャーの事務所に行きました。相談内容は、オムツがほしい。時々ショートステイを利用したいというものでしたが、立ち話の上、地域包括支援センターに行ってくださいと言われたとのこと。友人は、良いアドバイスがもらえるかもと期待があったのに、もっと親切な対応ができないのかと怒っていました。

(回答) ご期待にそえず申し訳ございませんでした。地域包括支援センターと居宅支援事業所(ケアマネージャー)でそれぞれの役割があり、結果的に、地域包括支援センターをご紹介させていただく場合でも、良くお話を伺って丁寧な案内に努めてまいります。

● 3階病棟の看護師さんの対応がよくなかった(要旨)

ポータブルトイレに移るとき身体を投げるようなやり方だったし、ナースコールを2回押したら「そんなに何度も押さないで」と言われました。

(回答) ご迷惑をおかけしました。患者様に寄り添った看護ができるよう努力してまいります。

● 1階男子トイレのジェットタオルが大変汚れています。気持ちよく使用できるようにきれいにして下さい。

(回答) ご指摘ありがとうございました。ペーパータオルへの変更を検討しております。

ご評価をいただいた投書

● 少し前ですが、待合室の椅子の配置のことを要望しました。今日、希望通りに椅子が並べてあり、テレビ(外来ディスプレイ)も良く見えました。ありがとうございました。

(回答)

お礼の投書ありがとうございました。2010年の秋にご要望をいただき少し時間がかかりましたが、外来の椅子の配置を変更いたしました。これからも患者様のご要望に応えることができるよう努力してまいります。

● (要旨) 7月6日、健康友の会前野すみれ班の班会には、病院の薬剤師のTさんに来ていただき薬のことを学習しました。今回のお話で班員一同、薬の知識もぐんと増え、用語の範囲が拡大し、副作用のことも知り得ました。今後の生活にすぐ役立つ内容で嬉しく思いました。薬剤師5年目のTさんこれからも小豆沢病院の発展の為、薬剤師としてご尽力くださいますようお願いしております。

● (要旨) 初めての入院でとまどう事が多かったが、病院の皆様のご活動がよく解りました。

救急車で運ばれて気がついたとき、入院した理由がわかりませんでした。後から医師の説明を受け、気を失って倒れていたことがわかりました。夜がやたら長く入院生活が辛くて退院を希望しました。退院日がようやく決まりました。

俳句

徘徊の詩 栗原心生さんより

花一番 次はわたしよ つつじかな

被災児や 父母を探して 千羽鶴

